

ほけんたより 12月

両面です。裏もよんでください。

下野市立薬師寺小学校ほけんしつ
R3.12.20発行

新型コロナウイルスやインフルエンザなどの感染症を予防するために、教室の換気をするようにしています。でも、「暖房をつけているのに、窓をあけたら寒いよ〜。」「わたしは窓の近くにすわっているから寒くていやだな。」と思っている人がいるようです。ある保健委員さんのクラスでは、「窓をあけて換気をしよう」という人と、「寒いからあけないで」という人でもめていたそうです。そこで、保健委員会で換気実験をしました。実験の結果からどんな換気方法がよいか、考えてみましょう。



ポンポンづくりや荷づくりで使うテープを保健委員みんなで協力して、教室中につりました。



いろいろな窓のあけ方をして、どんな開け方をすると、テープがどんなふうに動くのか、自分の体に風があたるか、寒いかどうかを観察しました。

じっけんけっか 実験結果・わかったこと

- ① 下の窓をあけると体に風があたって寒く感じるが、テープはあまりゆれなかった。
- ② すべての窓をあけたときより、上の窓を対角線にあけたときのほうが、中央のテープがおおきく、たくさんゆれていた。

ほけんいんのかんそう 保健委員の感想

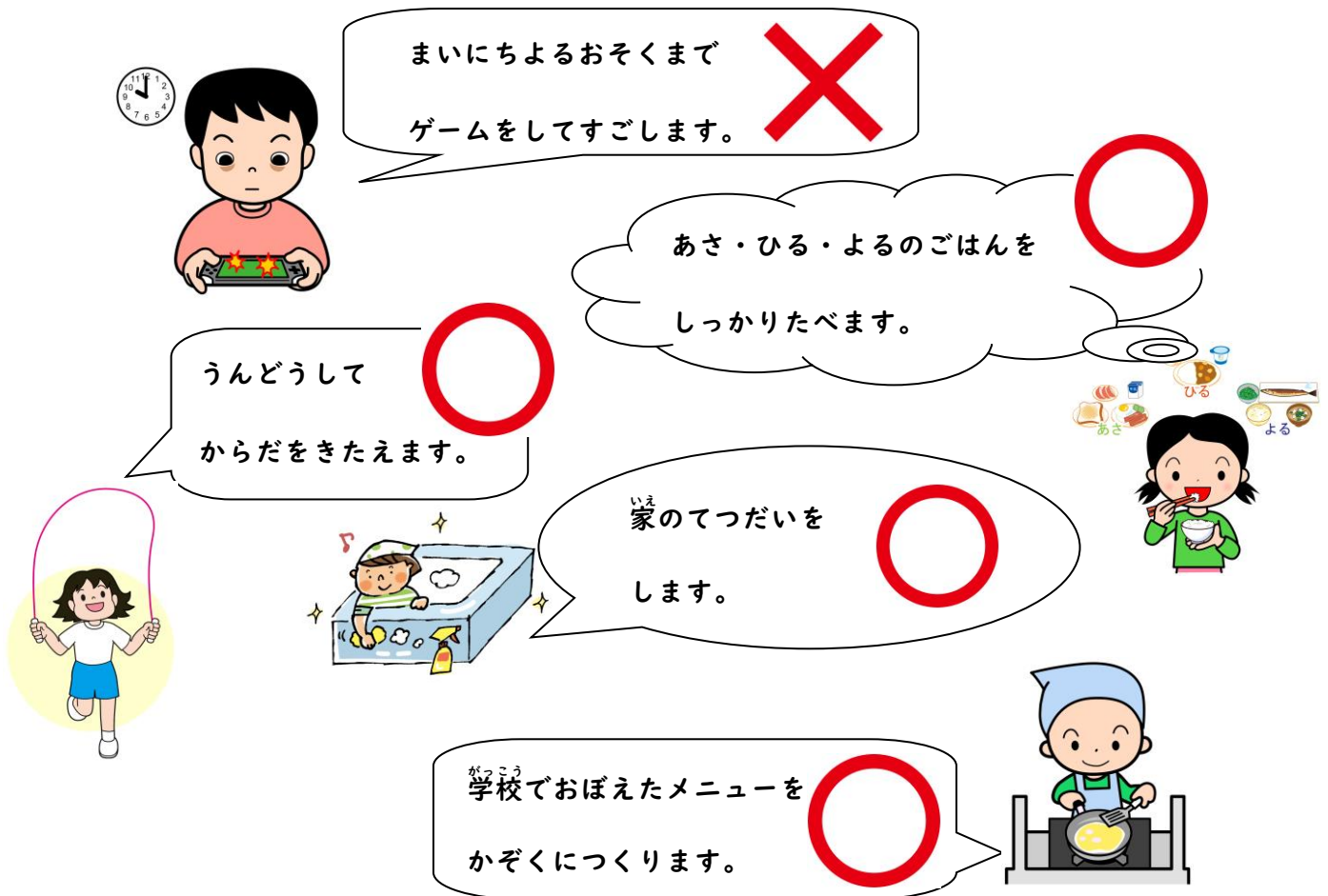


- ◆ 上の窓を対角線にあけると空気も入れかわって、わたしたちも寒い思いをしないうことがわかりました。
- ◆ なぜ、全開じゃなくて対角線なのか“ナゾ”だったけど、理由がわかった。
- ◆ なぜ、上の窓をあけたほうがよいのかわからなかったけど、この実験でその理由がわかった。

もうすぐ冬休み 冬休み 中も、そのあとも、健康でいるためには・・・

9月から12月は学校行事もたくさんあり、楽しかったけど疲れがたまったり人も多かったかもしれません。さあ、もうすぐ冬休み。みなさんはどんなすごしかたをしますか？

ふだんできないことをしてみるのもよいですね。



保護者のかたへ

健康観察アプリの活用について

下野市の小・中学校で健康観察アプリ（LEBER for School）が導入され、12月1日から運用を開始しました。保護者のみなさまが、体調や欠席の理由をフリーコメント欄に詳しく入力してくださっているので、お子さんの健康状態がよくわかり、学校での健康管理に役立てることができています。引き続きご協力ください。入力は朝8時までをお願いします。

また、まだまだ新型コロナウイルス感染症も油断ができない状況にありますので、休日や冬休み中などの登校しない日についても検温結果の入力にご協力ください。



アプリの登録や操作に関することは下記にお問合せください。

株式会社リーバー

電話：029-896-6263（平日10時～18時）

メール：info@leber.jp